

社会福祉法人山梨檜の会は“笑顔とぬくもりの心”で子供からお年寄りまで地域の皆様の“人生”を包括的かつ持続的に支援します。



地域で“つながる”支援(ソーシャルサポートネットワーキング)
山梨檜の会は、法人内の各事業所・各サービス(及び行政などの外部機関や地域ボランティアなど)が有機的につながることにより、誰もが必要な時に必要な支援が受けられる地域のサポート体制を発展的に整備していきます。

保険・医療・福祉の総合相談窓口
お気軽にご相談ください
山梨檜の会オンライン
☎055-232-1234

広報委員会
発行責任者: 白井 栄二
委員長: 浅川 辰哉 [相川]
委員: 田中 美梅 [あいむ]、望月 優 [かしのみ]、渡辺 啓暉 [LIFE]、武田 寿子 [ゆめみどり]、市村 ななみ [和楽]、小林 由佳 [法人本部]
各委員が試行錯誤しながら、毎回読むことが楽しくなるように奮闘しています!

■各施設のFacebookやブログもご覧ください▶ ※法人・各施設の詳しい情報はHP▶ <https://www.kashinokai.or.jp>をご覧ください。



かしのかいだより vol.18

kashinokai

特集
ユニットリーダー研修
実地研修施設

SUMMER 2026



ゆめみどり開設20周年 納涼祭

特別養護老人ホームゆめみどりでは、平成 30 年度より厚生労働省からの委託事業で、一般社団法人日本ユニットケア推進センターが開催している『ユニットリーダー研修』の実地研修施設として、これまで数多くの実習生を受け入れています。

ユニットリーダー研修の目的は、ユニットケア施設の職員がユニットケアについて理解し、ユニットケアの質の管理、及びチームリーダーとしてユニットの運営に関する知識と技能を習得・向上することです。実際に山梨県内のみならず、県外のユニットケア施設で働く職員の方々が実習に参加されており、人材育成の役割を担っています。

日本ユニットケア推進センターが指定する実地研修施設は、今年度全国で 98 施設となりましたが、実は山梨県内ではゆめみどりを含む 2 施設しかありません。実地研修施設として指定されているのは、書類や現地での厳しい調査に合格したからです。そして合格後も3年に1度の更新調査を受けて、実地研修施設としての質の向上を図っています。

特別養護老人ホームゆめみどりが実地研修施設を目指したのは、施設理念として掲げた入居者様の『生活の継続』『個別ケア』『自立支援』『個人の尊重』がユニットケアの考え方と共通するところが多くあり、そのケアが実践できる施設として取り組むとともに、客観的な外部評価を受ける機会を得られると考えたからです。

現在、同じ施設で働く職員を実習生として迎えることもあります。その際に生まれる緊張感は、日常的なケアを見直す機会にもなっており、入居者様やご家族様との関わりにも良い変化をもたらすことにつながっています。

日本ユニットケア推進センターのホームページでも、実地研修施設として特別養護老人ホームゆめみどりが紹介されています。ご興味ございましたら、一度ご覧いただければと思います。

開設より 20 周年の節目を迎える中、これからもケアの実践と評価をいただく機会を重ねることで、入居されている皆さんの『その人らしい暮らし』を支えるケアを実現し、多くの方々に選ばれ、永く親しまれる施設となるよう、これからも取り組んでまいります。



家庭的な
雰囲気での食事



ゆめみどりと言えば
ステンドグラス



家具も寝具も
お家で使っていた物を



実地研修施設
認定証です



施設内の売店で
買い物



「自施設でどう取り組むか」
実習生も真剣です

特別養護老人ホーム
ゆめみどり

〒400-0116
山梨県甲斐市玉川1700-1
TEL 055 (278) 2800
FAX 055 (278) 2802
E-MAIL yumemidori@kashinokai.or.jp



特別養護老人ホーム
ゆめみどり
お問い合わせ
055-278-2800

私の
未来に
続く
道



多機能型重症児支援ルーム
かしのみ
丸山湊人くん(6歳)
執筆
丸山さゆりさん(母)

本人が出生した時はコロナの最中であり、外出もままならない状況でした。10カ月で診断名が明らかになったのですが、症例もほとんどなく、当時は障害に対しての知識も持ち合わせていなかったため、どうしていいかわからず、悩んだことを覚えています。そんな中、担当の保健師さんから療育の話聞いて、多機能型重症児支援ルームかしのみを知り、利用を決めました。かしのみに通ってから、本人への接し方をプロの目線で教えていただき、自分自身の中で悩んでいたことも少しずつ解決していったように思います。また、かしのみの中での生活、リハビリ等を本人が頑張ったことで成長を感じる場面がどんどん増えていきました。現在は地域の幼稚園との並行通園を行っており、それに伴った保育所等訪問支援の利用も始まったことで、本人の成長と一緒に考えてくれる人たちとのつながり、「支援の輪」が大きく広がっています。今年度は、いよいよ年長になり、これから就学を迎えるための準備に入っていきます。新しい環境に対しては、本人も私たち家族も不安はありますが、これまで、かしのみや幼稚園の中で積み重ねてきた経験や、たくさんのつながりを強みにして、彼ならきっと小学校でも頑張っていけると信じています。私たちがこれまでに作ってきた「輪」を大切に、「本人らしく生きていける」ように心から願うばかりです。

私の5つの大切なもの Five most important things for me.

充実したLife&Workを送るために5つの大切にしているもの紹介します



Shinohara Masanitsu

地域密着型特別養護老人ホーム
和楽WARAKU
篠原 成允
職種:介護福祉士
勤続年数:6ヶ月

今年の2月から山梨檜の会に入職しました。地域密着型特別養護老人ホーム和楽WARAKUに所属しています。介護に携わり12年目となります。初心を忘れることなくご入居者さまに安心した生活が過ごせるように、お手伝いをさせていただいています。

01 歌活動

県内を拠点としてゲストボーカルをしています。

02 相棒

27年来となる親友がいます。

03 GYM

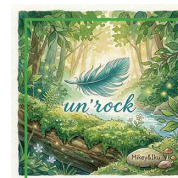
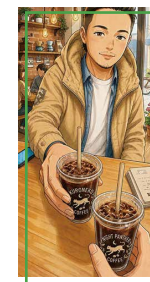
週2回ジムでトレーニングをしています。

04 グルメ

お寿司には目がないです(笑)

05 映画

ミステリー系、感動系が好きです。





社会福祉法人 山梨福祉の会
〒400-0003
山梨県甲府市塚原町359
TEL 055 (232) 1234
FAX 055 (252) 1602
E-MAIL honbu@kashinokai.or.jp

さつまいもの苗植え

前号の広報誌で宣言した「今年はお芋で勝負！」。その第一歩として、5月にあいむや職員の子どもたちと一緒にお芋の苗植えを行いました。子どもたちは土に触れながら楽しそうに苗を植え、にぎやかなひとときとなりました。お芋も順調に成長していますが、収穫までには除草作業や水やりなどの大変な仕事が続きます。秋の収穫祭「お芋祭り」でおいしいお芋を皆さんに楽しんでいただけるよう、農業委員一同力を合わせて頑張っています。どうぞご期待ください！



児童養護施設
〒400-0064
山梨県甲府市下飯田2丁目5-5
TEL 055 (220) 1100
FAX 055 (220) 1101
E-MAIL im@kashinokai.or.jp

本年度も開催予定です☆ 夏休み学習会&こども食堂・ふれあいマルシェ☆

昨年大好評だった夏休み学習会&こども食堂を今年も開催予定です！また、恒例行事であるふれあいマルシェは10月下旬に開催予定となっています！地域の皆さんとの交流が今から楽しみです(^^)/

誕生会を開催しています☆

この世に生まれた大切な記念日を、スタッフや生活を共にする児童とともにささやかですが心を込めてお祝いをしています。これからも共に歩み子どもたちの最善の利益を追求していきます。



自立援助ホーム
〒400-0064
山梨県甲府市下飯田2丁目5-40
TEL 055 (232) 0122
FAX 055 (232) 0122
E-MAIL mirai@kashinokai.or.jp

いちご狩りに出かけました♡

それぞれのライフスタイルで仕事や勉強に頑張る入居者の皆さんなので、休みを合わせてのお出掛けは貴重な機会。みんなで相談し合っているいちご狩りに出掛けてきました。100個以上食べたツワモノがいるとかいないとか(笑)



若者自立サポートセンター
〒400-0031
山梨県甲府市丸の内2丁目19-2
TEL 055 (267) 6177
FAX 055 (267) 6177
E-MAIL ippo@kashinokai.or.jp

お金ってなんだろう？講習会を開催

分かっていても浪費しがちな「お金」。各施設のリービングケアの補完になればと外部講師を招いて講習会を開催し多くの参加者で賑わいました。収入と支出のバランスを考えながら暮らし、万が一の支出のためにも貯金を計画的に行いたいものです。



児童発達支援センター
〒400-0064
山梨県甲府市下飯田2丁目5-12
TEL 055 (237) 5100
FAX 055 (237) 5101
E-MAIL kashinomimigakuen@kashinokai.or.jp



相談支援事業所
〒400-0064
山梨県甲府市下飯田2丁目5-12
TEL 055 (237) 5151
FAX 055 (237) 5101
E-MAIL niconico@kashinokai.or.jp

こいのぼり製作をしました！

多機能型重症児支援ルームかしのみではこどもの日に合わせてこいのぼりの製作をしました！子どもたちに季節や行事を感じてもらえるよう、日々さまざまな活動に取り組んでいます。今回は、こいのぼりの中に風船を詰めて膨らませるゲームを実施し、チーム戦で対決しました！子どもたちは円陣を組んで一致団結し、一生懸命に手を伸ばして風船をつかもうとしたり、職員の熱い戦いをニコニコと応援してくれたり、それぞれの形で参加してくれました。今後も子どもたちが楽しみなさまざまな経験を重ねられるよう、試行錯誤しながら活動に取り組んでいきたいと思っています。

感染症委員会

毎月行っている職員会議で感染症の研修を行いました。標準予防策(スタンダードプリコーション)について動画と実践で学びました。日頃行なう手指衛生と防護具の適正な使い方については実践を踏まえて行いました。手洗いをどのタイミングで行なうのか、見落としがちな箇所など職員同士で確認できる時間となりました。職員一人一人が感染症の有無に関わらず予防策を行っていききたいと思います。毎月様々な研修を行うことで職員の知識の広がりや実践力の向上に繋がっています。



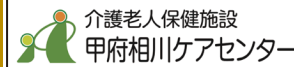
〒400-0064
山梨県甲府市下飯田2-5-17
TEL 055 (222) 3388
FAX 055 (222) 3388
E-MAIL life@kashinokai.or.jp

大好評！たこ焼きパーティー！

5月にご入居者の皆さまと、たこ焼きパーティーを行いました。賑やかな会話の中で、普段とは違った一面や素敵な笑顔がたくさん見られ、大いに盛り上がる時間となりました。自分たちで一から焼き上げた出来たてのたこ焼きは、外はカリッと中はトロトロで、お店に負けないほどの美味しさです。皆さまで作った格別な味に、笑顔で「美味しい!」と大変喜ばれていました。

ようこそLIFEへ！新入居者お祝いの会を開催しました。

新しいご入居者さまをお迎えし、みんなで「お祝いの会」を開きました！この日の特別メニューは、皆さまが大好きな「豪華な海鮮丼」です。新鮮なマグロやエビなどが乗ったどんぶりを前に、皆さま笑顔で「美味しいね!」と大喜びでした。とてもアットホームな雰囲気の中、新しい仲間を温かく歓迎する素敵なお一日となりました。これからも、みんなで毎日を笑顔で楽しく過ごしていきましょう！



〒400-0003
山梨県甲府市塚原町359
TEL 055 (252) 1600
FAX 055 (252) 1602
E-MAIL aikawa@kashinokai.or.jp

今年も相川地区あおぞらマルシェに参加してきました。

6月6日(土)に甲府市相川地区の恒例行事である「相川あおぞらマルシェ」へ、甲府相川ケアセンターとして、安くて美味しい焼きそばを出店し、多くの方から好評の声を頂きました。甲府市北東地域包括支援センターでは、介護・健康の相談窓口、出張保健室の設置、脳トレなど認知症予防ブースを設け、ゲーム等を通して楽しんで頂きました。

ボランティアの受け入れを再開しました。

5月21日(木)歌のお姉さんが元気を届けに、甲府相川ケアセンター通所リハビリテーションにやってきました。利用者の皆様と歌ったり、踊ったり楽しい時間を作っていただきました。「昭和のうたのお姉さん」やさしい歌声と笑顔を沢山いただきありがとうございます。



〒400-0116
山梨県甲斐市玉川1700-1
TEL 055 (278) 2800
FAX 055 (278) 2802
E-MAIL yumemidori@kashinokai.or.jp

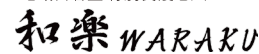
音楽ボランティアの演奏に癒しのひととき♪

5月11日にトライ武高等学校の学生さんが音楽ボランティアの為、施設を訪問してくださいました。Copperという名前で活動していて、施設での演奏をしてみたいということでした。デイルームでデイサービス利用者様・特養入居者様、30名ほどが鑑賞しました。ピアノでの弾き語りの間には落語を挟み、最後はピアノとハーモニカも使って歌を披露してくれました。美しいピアノの演奏と、緊張の中にも伸びやかな歌声に、短い時間でしたが日常生活にほっこりと癒しのひと時を過ごすことができました。



地域交流！ご近所の若一王子神社祭と納涼祭！

5月17日に近所で開催された若一王子(にゃくいちおうじ)神社祭りへ、入居者様数名と行ってきました。当日は5月とは思えないほどの暑さでしたが、屋台から漂う美味しそうな香りでお祭りを味わうだけでなく、神楽殿ではお神楽の奉納を観覧することが出来ました。お祭りに心は沸き立たせる力があるようで、入居者様のいつもとは違う表情を見ることが出来ました。また、7月に開催された開設20周年記念の納涼祭では、多彩な演舞や出しものが披露され、会場は終始にぎやかな雰囲気に包まれました。ご参加いただいた皆さまの笑顔がたくさん見られ、改めて季節行事の大切さを実感する機会となりました。なお、表紙には納涼祭の様子を掲載しております。



地域密着型 特別養護老人ホーム
〒400-0072
山梨県甲府市大和町3-6
TEL 055 (252) 2100
FAX 055 (252) 2106
E-MAIL waraku@kashinokai.or.jp

節分レクで鬼退治をしました！

今年の鬼は例年と違ってかなりボリューム感のある鬼が登場しました。入居者様も始めはおどろいておられましたが、徐々に慣れて一生懸命やっつけておられました。

施設の外で気分転換をしながらランチをしました！

5月の清々しい時期に施設の駐車場とバルコニーにテントを張って、おいしいランチをいただきました。いつもと違うロケーションで食べる食事はよりおいしく感じたそうです。





児童養護施設

あいむ

☆ニコニコ遠足キャラ弁当☆

特別な日には気分が上がるお弁当でより楽しい思い出に！心のこもった可愛いお弁当にこどもたちは大喜びでした！



自立援助ホーム

MiRai

満腹洋食セット

ピラフ、ハンバーグ、ナポリタンにミネストローネ、さらにフルーツポンチまで。なかなかのカロリーですが、入居者の皆さんはベロリと平らげました笑



若者自立サポートセンター

いっぽ

タコス風味からあげ

社会的養護出身者等、青少年のために定期的に食事を開催している私たちいっぽ。自衛隊山梨地方協力本部様からの紹介で「タコス風味からあげ」を提供しました。夏野菜がたくさん入ったスパイシーなサルサソースがかり、ご飯が進む一品になりました!!



児童発達支援センター

かしのみ学園

相談支援事業所

にこっと

こいのぼりオムライス、すまし汁、シーザーサラダ、黄桃缶

5月1日はこどもの日給食でした。こいのぼりの形をしたオムライスにケチャップで模様を付けるのも子どもたちの楽しみです♪自分で模様を描いて先生やお友だちに披露したり、職員が模様を描く様子を興味津々に見入っている姿もとても可愛らしかったです。タマゴやケチャップが苦手なお子さんもお楽しみ給食となると1口2口と食べることができます!子どもたちの「おいしいね」という言葉や笑顔が溢れる給食でした。



グループホーム

LIFE

季節を感じるLIFEの和食御膳！

LIFEでは、食でも季節を味わっていただくため、大人気の炊き込みご飯と鶏の照り焼きを合わせた「和食御膳」を提供しました。ご飯が炊ける良い香りに、皆さま待ちきれない様子。目でも舌でも春の訪れを満喫され、笑顔の溢れる幸せな時間となりました。



介護老人保健施設
甲府相川ケアセンター

【6/1より厨房の委託給食会社が変わりました！】

この日のメニューは、オムライス風・マリネ・クラムチャウダー・バナナです。豊富なメニューと、季節に合った栄養たっぷりの料理で、ご利用の皆様にお食事とともに四季の移り変わりを楽しんで頂いています！



特別養護老人ホーム

ゆめみどり

月に1回お楽しみ！！全国おいしい物ツアー

施設の入居者様にとって食事は何よりのお楽しみです。ゆめみどりでは月に一度“全国おいしい物ツアー”を企画しています。5月は秋田県を取り上げて、横手焼きそばが登場しました。焼きそばという施設の食事としては攻めたメニューに目玉焼き。見た目の可愛さもあり、笑顔がこぼれるランチタイムになりました。



地域密着型 特別養護老人ホーム

和楽 WAKARAKU

開設記念メニュー

開設を記念し、ご利用者の皆さまに心を込めた特別メニューをご提供いたしました。彩り豊かな料理とお祝いの気持ちを込めた献立に、「おいしいね」「豪華でうれしい」とたくさんの笑顔が見られました。これからも、お食事の時間が楽しみとなるよう、季節感や行事を大切に献立づくりに努めてまいります。



A Word from An Expert

専門家からの一言

むかわ かずま

武川 和万

グループホームLIFE
生活支援員・リーダー
介護福祉士・社会福祉士



写真を見て驚かれた方もいるかもしれませんが、私は以前、スーパーの鮮魚部門で包丁を握り、毎日たくさんの魚を捌いていました。現在はグループホームLIFEの生活支援員リーダー、そして社会福祉士として、皆さまには「魚長(うおちょう)」の愛称で親しまれています！

一見、全く違う仕事ですが、スーパー時代に培った魚の状態を見極める目利きの技術は、現在の福祉の現場でも非常に活かしています。私たちの専門性は、ご入居者さまお一人おひとりの得意なことや今求めている支援を正しく目利きすることです。先回りして手を貸すのではなく、その方の力を信じて安全に見守り、自分で選んで行動できるような最適な声かけを行う。これこそが、私たちの目指す自立支援です。目の前で魚が捌かれる臨場感や美味しい食事でワクワクする環境を作り、社会福祉士の視点で皆さまの可能性をしっかりと目利きしていく。これからも職人魂を胸に、美味しい食事とともに、笑顔あふれる安心の暮らしを全力で支えてまいります！



寄付・寄贈の御礼



いつもご支援いただきありがとうございます。
2025年12月～2026年5月



【あいむ】

① 2025.12.11	波あかり屋様	だしバック
② 2025.12.15	吉井由江様	お菓子
③ 2025.12.15	株式会社 プレナス様	DVDソフト
④ 2025.12.16	武田誠也様	日用品他
⑤ 2025.12.17	篠原欣子記念財団様	お菓子
⑥ 2025.12.17	グランドエコ様	ジュース・お菓子
⑦ 2025.12.17	山梨学院短期大学有志様	文房具等
⑧ 2025.12.19	毎日新聞東京社会事業団様	おもちゃ
⑨ 2025.12.19	日本鏡餅協会様	鏡餅
⑩ 2025.12.19	日本出版販売株式会社様	本
⑪ 2025.12.20	石和健康ランド様	おもちゃ、バッグ等
⑫ 2025.12.21	TOYRUN山梨様	おもちゃ、食品
⑬ 2025.12.22	ファーストリテイリング様	衣類

⑭ 2025.12.23	匿名様	牛肉
⑮ 2025.12.24	日野原忠文・ちどり様	お菓子
⑯ 2025.12.24	(株)真輝工業 速藤様	お菓子
⑰ 2025.12.25	(株)E-style 野英利香様	本
⑱ 2026.01.15	匿名様	レトルトカレー
⑲ 2026.04.02	(株)Daska & Desiree様	チョコレート
⑳ 2026.04.23	～コストコホールセール南アルプス倉庫店	食品
㉑ 2026.05.14	国際ソロプチミスト山梨様	現金
㉒ 2026.05.14	24時間テレビチャリティー委員会様	グルメカード
㉓ 2026.05.20	24時間テレビチャリティー委員会様	トラベルギフト
㉔ 随時	SWEETS銀の糸様	誕生日ケーキ
【いっぽ】		
㉕ 2025.12.18	地域食堂サポートセンター様	お米、食品等

